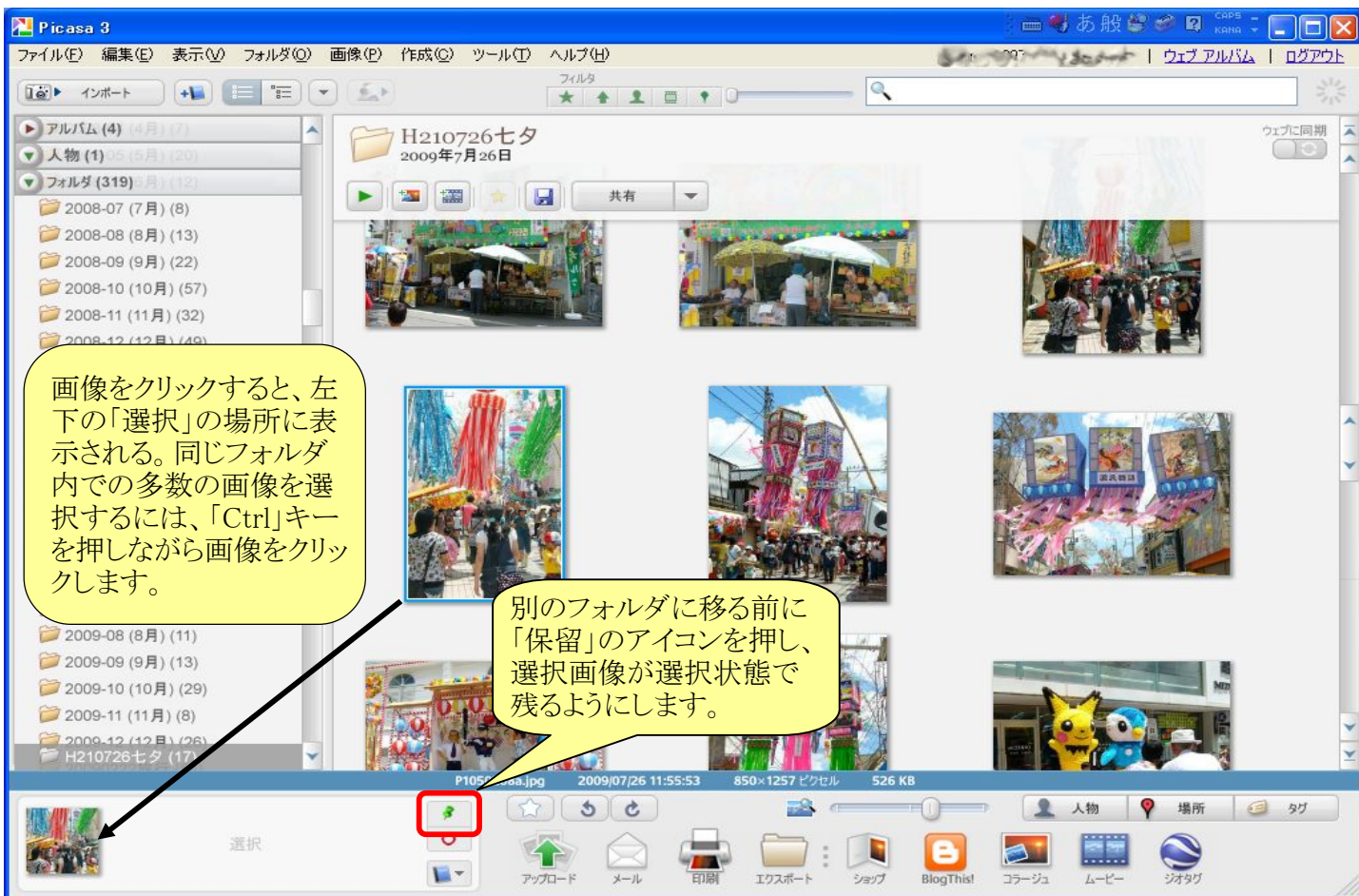


# 画像管理ソフトで画像のアルバムとコラージュ作成

画像管理ソフトPicasaを使用すると、多数の画像から抜粋して見やすくした「アルバム」を作ってスライドショー表示をしたり、何枚かの写真を組合せた「コラージュ」画像作成などを非常に簡単に行うことができます。今回はPicasaを活用してアルバムを作る方法、スライドショー表示のやりかた、コラージュの作り方などを学習します。



1. Picasaの起動: デスクトップでPicasaのアイコンをクリックしPicasaを起動します。



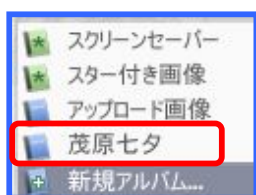
2. 画像の選択: Picasaでは表示された画像をクリックするだけで「選択」されます。

- ①同フォルダ内で複数の画像を選択する場合、「Ctrl」キーを押しながら画像をクリック。
- ②異なるフォルダから複数の画像を選択する場合、選択後「保留」アイコンを押します。

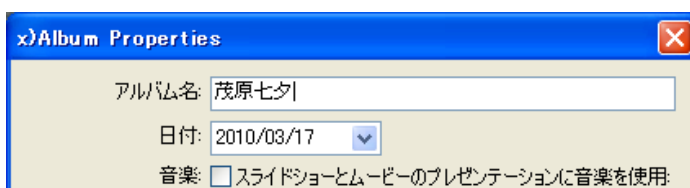
3. アルバムの作成: 画像を選択した状態で「アルバムに追加」のアイコンをクリックします。



下図のメニュー画面が現れるので追加したいアルバム名(茂原七夕)をクリックして完了。



新しくアルバムを作る場合、「新規アルバム」をクリックし、右図のアルバム名の箇所に入力してOKとします。



いろいろなフォルダに入っている画像を使って一つのアルバムを構成できるので便利です。また、アルバムに入れた画像を、切抜きや明るさ調整など編集作業でいろいろ加工しても元の画像には全く反映されないのので、安心して加工することができます。画像を編集状態にすると、画像の下側に説明文を入れることができます。



備考: 画像を特定の名前のアルバムに追加する代わりに、単に画像に「スターを付ける /はずす」を利用してアルバムに入れる方法もあります。画像にスター印を付けるには、星のアイコン(★)をクリックします。スター印付きの画像は、自動的に「スター付き画像」という名称のアルバムに入ります。

(注) アルバム以外の画像は削除しないように要注意。削除した場合は「ゴミ箱」から元へ戻す。

4. スライドショーの利用: アルバムには選択した画像が入っているのでスライドショーで活用すると効果的です。アルバムを選定し「アルバム」→「スライドショーを表示」をクリック(または「表示」→「スライドショー」をクリック)すると、スライドショーの画面に変わります。スライドショーの画面上にマウスを持っていくと、画面下側に下記の表示が現れます。画面切替えの画面形状を適当にセットしてスタートボタンをクリックします。



- スライドショーの終了
- スタートボタンをクリックすると画面の切り替えが始まる
- 画像が切り替わる時の画面形状を指定できる
- 表示時間の変更ができる

スライドショーを何度も繰り返して実行する場合は、あらかじめPicasa画面において、「ツール」→「オプション」→「スライドショー」で「繰り返し再生」にチェックを入れます。スライドショーに使用している画像下に、あらかじめ編集段階で説明文を追加しておく、右図のようにスライドショーの画像上に説明文が表示されます。

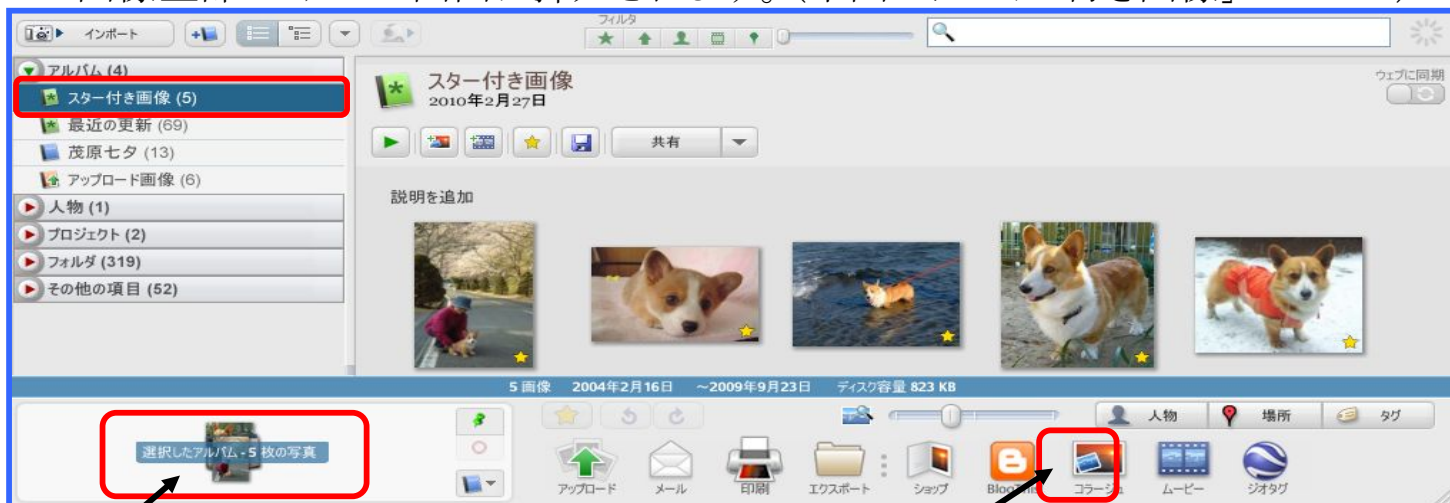


画像に追加した説明文



## 6. アルバムでコラージュ画像の作成:

前回の学習では、画像を一枚ずつ選択してコラージュを作成しましたが、アルバムの一つを選択した状態で「コラージュ」のアイコンをクリックすると、選択したアルバムの画像全部がコラージュ画面に挿入されます。(下図では「スター付き画像」のアルバム)

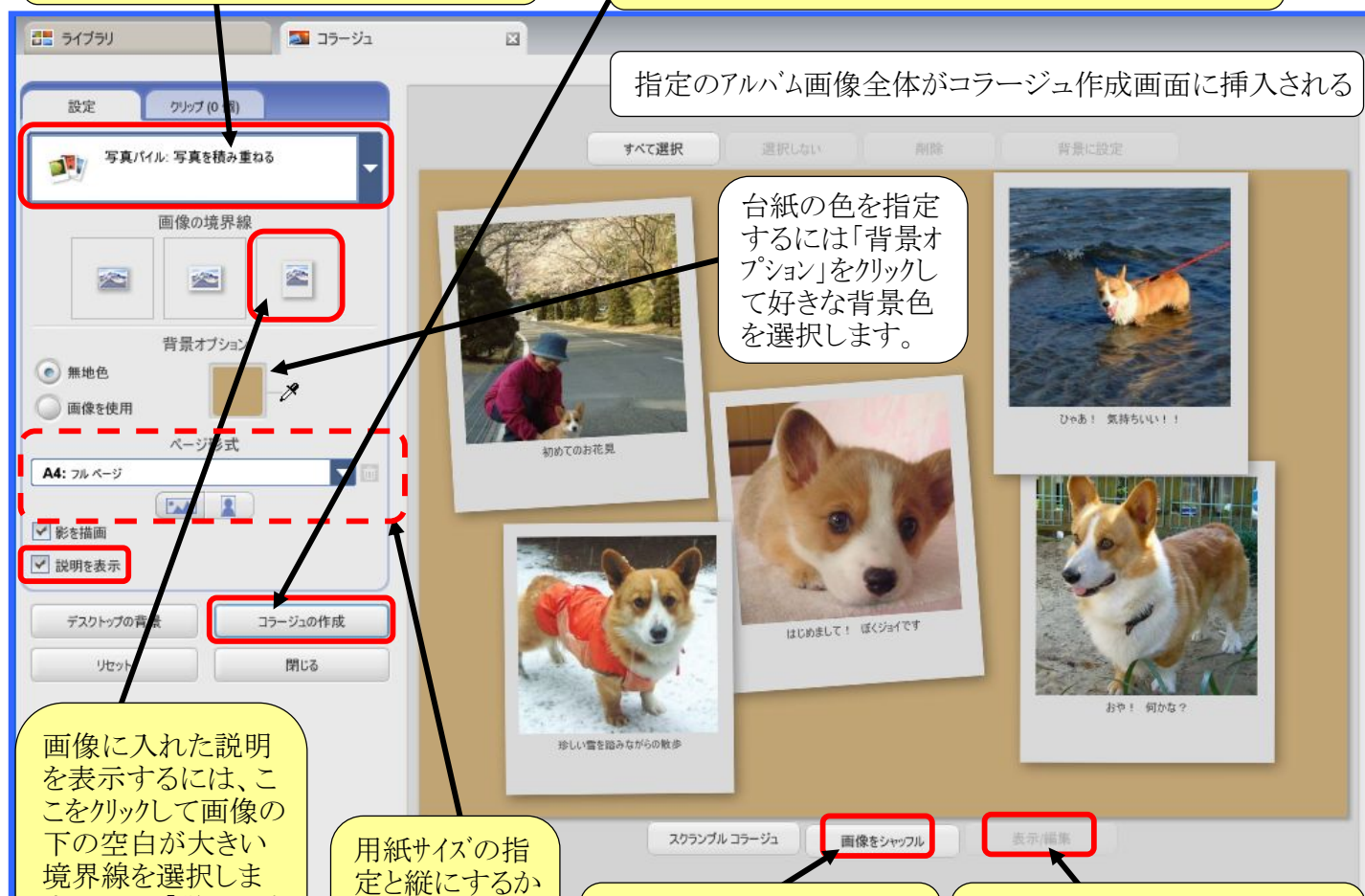


指定のアルバム画像全体が選択状態になる。

クリックするとコラージュ作成用の画面が開く。

この部分をクリックすると、画像のレイアウトをいろいろ変更することができます。

設定が終了したら「コラージュの作成」をクリックします。すると、コラージュ合成画像が作成されます。



指定のアルバム画像全体がコラージュ作成画面に挿入される

台紙の色を指定するには「背景オプション」をクリックして好きな背景色を選択します。

画像に入れた説明を表示するには、ここをクリックして画像の下の空白が大きい境界線を選択します。また、「説明を表示」にチェックを入れた状態にします。

用紙サイズの指定と縦にするか横にするかの指定をここで行います。

「画像をシャッフル」をクリックするとコラージュの画像が互いに入れ替わります。

画像を選択して、「表示編集」をクリックするとその画面の説明文を編集することができます